



獨協医科大学病院の生田目ルミです

●助産師をめざしたきっかけ

妊娠中から心身へのケアを行い、母子を笑顔にして送り出している、尊敬できる先輩助産師にあこがれ、看護師の経験を経て助産師の資格を取得しました。

●助産師 7年目でアドバンス助産師に

アドバンス取得に向け、助産師出向システムを利用しクリニックで経験を積み助産診断力を養いました。また、院内助産では先輩助産師より指導を受けながら、産婦が主体となって「産む力」を最大限に発揮できるような支援のスキルを学び、助産力を深めることができました。アドバンス助産師になって、自信をもって患者と向き合うことだけでなく、働くモチベーションの維持にもつながっています。



アドバンス助産師の役割のひとつである後輩の指導・育成も頑張ってます！



コロナ禍、様々な弊害が生じている中で、分娩では家族の立ち合いができないため、より産婦に寄り添い不安の軽減に努めているのはもちろんのこと、時にはLINE 電話で実況中継をしながらの家族に見守られての分娩を行っています。



♡つぶやき♡

現状では、制限のある中での家族を含めた育児指導やスタッフへの後輩指導ができていない現状に戸惑いを感じます。

日々変化する状況に対しどのようにケアを行っていけばいいのかスタッフ全員で考え、with コロナの中で、お母さんと赤ちゃんと家族にあたたかく向き合っていけたらと思っています。

つながる、つながる、仲間たち。 つながれ、つながれ、助産師たち。
次回は 助産師 今泉有紀子さんです。